

事務事業名		南信濃自治振興センター事業費			会計	一般会計							
課等名		南信濃自治振興センター 係等名			事業種別	政策		開始	23	終了	27		
基本計画上の位置づけ		政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり									
		施策	85	中山間地域振興の推進									
目的	対象(誰・何を)	過疎地域の人口及び生活機能 ※飯田市過疎地域自立促進計画の定める南信濃地区及						指標名及び単位		24年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	地区の人口の減少に歯止めをかけ、生活機能を再構築する。						南信濃の住民(人)		1713			
	向上させたい上位施策の成果指標	地域活動に参加している住民の割合 自主的な地域づくりの参加人数(まちづくり委員会主催に											
目標	種別	指標名及び単位						24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標												
	成果指標												
	定性目標												
事業概要	<p>過疎地域の課題を踏まえ、地区の主體的な取り組みを進める中で、庁内組織と自治振興センター、まちづくり委員会が連携して定住に必要な支援を行う。</p> <p>住民自治組織であるまちづくり委員会が、地域の課題に対して主體的に関わっていくための場を提供する機能を果たしてきていることから、若者の定住を地域で喜び合う仕組みや、遠距離通学者の支援、高齢者の生きがい対策など、集落や個人を支える具体的な給付や事業の活動の中で、まちづくり委員会が特に必要とする事業に対して支援する。</p>												
事業内容							名称			活動指標			
24年度事業内容	1. 結婚と子育てを地域で喜び合う環境づくり						1			1			
	(1) 結婚・出生時の生活支援						(1) 件数			(1) 6件			
	(2) 中学校までの子育て支援						(2) 件数			(2) 22件			
	(3) インフルエンザ予防接種補助						(3) 件数			(3) 87件			
(4) I・Uターン補助						(4) 件数			(4) 2件				
2. 市民バス・乗合タクシー等公共交通機関の活用支援						2			2				
(1) 病院通院支援						(1) 補助対象件数			(1) 644件				
(2) 高校生通学支援						(2) 補助対象件数			(2) 27件				
3. 高齢者交流活動支援						3 支援事業			3 1事業				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		4,338	4,200	4,200	9,200	過疎地域自立促進基金繰入金							
国庫支出金													
県支出金					5,000								
起債													
その他			4,200	4,200	4,200								
一般財源		4,338											
人件費計(千円)②		0		2,503									
正規職員所要時間				700									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		4,338	4,200	6,703	9,200								
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>まちづくり委員会が主体となって行う定住促進事業を支援する補助金制度としては、2年目となるが、地域住民の要望を反映して組み立てている。2年目ということもあり地域へ制度が浸透する中で、平成24年度は、申請者が増加した。</p>												
改革改善の考え方	①問題点	まちづくり委員会が行う定住促進事業として各種補助金制度により実施しているが、補助件数等の増加により、事業実施財源の不足が心配される。											
	②改革提案	まちづくり委員会での定住促進支援策の見直しを行うとともに、必要な財源の確保が必要である。											